滋賀県
Shiga Prefecture

資　料　提　供

（県政・南部同時）

提 供 日：令和８年(2026 年)11 月６日（金）
部　　局：琵琶湖環境部
所　　属：滋賀県立琵琶湖博物館
担　　当：大久保、楊、上坂
電　　話：077-568-4811
E-mail：info@biwahaku.jp

びわ博フェス 2026 を開催します

令和８年（2026 年）11 月 14 日（土）、15 日（日）に、琵琶湖流域をフィールドに活動する個人、団体、企業、大学などとともに、出会って楽しく学びあえる場として、「びわ博フェス 2026」を開催します。

概要

・琵琶湖博物館と関わりのある 51 団体が参加します。
・地域で活動する団体・企業・大学が、楽しく学べるワークショップを開催します。
・展示交流、ポスター展示、ステージ発表などを通じて、対面で交流しながら参加団体の活動を知ることができます。
・11 月 15 日（日）には、小学生から大学生が自身の研究を発表する「びわ博子ども若者研究発表交流会」を開催します。
・「くさつスイーツ・マルシェ in びわ博フェス」も初めて同時開催されます。

詳細

様々な分野で活動する個人・団体等が一堂に会し、それぞれの活動で得た経験や知見を分かち合う成果発表を行い、来館者と出会い、学びあえる相互交流の場として、「びわ博フェス 2026」を開催します。

琵琶湖博物館のフィールドレポーターやはしかけ計 16 団体のほか、地域の研究会や、環境活動に取り組む NPO 法人、企業、行政、大学等計 35 団体が参加し、それぞれが取り組む活動の一端を紹介します。実際に活動に取り組む方々に出会い、交流できる機会です。

学芸員によるフロアトーク等のプログラムも多数実施します。

また、当日は、琵琶湖博物館正面玄関前ロータリーで「くさつスイーツ・マルシェ in びわ博フェス」（草津ブランド推進協議会主催）も同時開催されます。

「びわ博フェス 2026」
日時：令和８年（2026 年）11 月 14 日（土）、15 日（日）
　　９：30～17：00（最終入館 16：00）
参加費：無料
　　※両日とも「関西文化の日」であるため、常設展示観覧料は必要ありません。
　　※企画展示を観覧する場合は、企画展示観覧料が必要です。
　　※定員制のワークショップについては、当日整理券を配布（先着順）します。
プログラム：当館ウェブページをご参照ください。
　　https://www.biwahaku.jp/festival/2026.html
　　※プログラムの時間帯、会場、定員などは変更になる場合がございます。

びわ博子ども若者研究発表交流会について

小学生から大学生までの５組が、取り組んできた研究の成果を発表し、他の学生や研究者等と交流を深めます。

【プログラム】

９：50　趣旨説明・注意事項
10：00　（１）赤川でオイカワは何をしていたのか？メダカとの関係を調べた研究
10：15　（２）イチモンジタナゴと貝の実験
10：30　（３）伊吹山の植生変化がカタツムリに与える影響
～付着植物の多様化と 2 種の利用しやすい植物について～
10：45　（４）石積み探究レポートⅠ
～若者の視点から逆照射する空石積みが継承されない時代の影響～
11：00　（５）草津市岡本町のツバメの営巣環境の傾向と変化

